

朝倉市図書館



平成18年3月に甘木市、朝倉町、杷木町が合併して発足した朝倉市には、合併前の各市町が運営していた図書館を引き継いだため、中央館・あさくら館・はき館の3つの図書館が存在します。

離れた場所に位置する3館が連携することで、市の中心部から遠い地域に住む方々も心地よく、また不便なく図書館を利用できるよう努めております。

また、各館がそれぞれの特色を活かしたサービスを提供しています。

中央館は多様な年齢層にあったサービスや市民向けの文学講座や歴史講座、読書講座の実施等を通して総合的な図書館としての機能を担っています。

あさくら館は移動図書館サービスの実施などを通して子どもの読書推進を中核に据えた児童サービスの充実を図っています。

はき館は地域住民の暮らしに役立つ図書館サービスを行い、地域の特性に沿ったサービスを提供しています。

今後も3館の連携を通して朝倉市民の読書推進に努めていきます。